

新しい雑誌が入ります



雑誌の休刊や入れ替えに伴い、今年度から下記の雑誌が入ります。

●本館 新規受け入れ雑誌

AUTO CAMPER オートキャンパー (八重洲出版)	月刊	アウトドア
ひらがなタイムズ (ひらがなタイムズ)	月刊	英語ニュース 日本語学習
Wedge ウェッジ (ウェッジ)	隔月	ビジネス

●桜ヶ丘分館 新規受け入れ雑誌

東海じゃらん (リクルート)	月刊	旅行
文学界 (文藝春秋)	月刊	文芸

雑誌オーナー募集中!

現在下記の雑誌にオーナーからご支援をいただいています。ありがとうございます。

平成31年度雑誌オーナー一覧

オーナー名	館名	雑誌タイトル
田村母乳ケアハウス	帷子	Baby-mo (ベビモ)
(株) 保険パートナー	本館	Baby-mo (ベビモ)
カフェ フィーバス	本館	東海ウォーカー
うちどく10推進	本館	ダ・ヴィンチ
多治見友の会	本館	明日の友
渡辺恵理	本館	オレンジページ
(株) 日比野スポーツ	本館	ゴルフダイジェスト
(株) サカエ屋	本館	Marisol (マリソル)
図書館利用者	本館	家庭画報
渡辺英幸	本館	山と溪谷

職員のおすすめ《この書き手に注目!》

落合 恵子

(おちあい けいこ 1945年栃木県生まれ)

作家。子どもの本の専門店「クレヨンハウス」と女性の本の専門店「ミズ・クレヨンハウス」を主宰。幼児教育誌『月刊クーヨン』発行人。著書に『午後の居場所で』(朝日新聞社)『崖っぷちに立つあなたへ』(岩波書店)など。翻訳書に『おやすみ、ぼく』(クレヨンハウス)『いぬとわたしの10のやくそく』(二見書房)など。

母に「おかあさん」と呼ばれた娘はどうしたらいいのだろうか。認知症の母の介護の経験をもとにその人生を綴った落合恵子さん12年ぶりの小説『泣きかたをわすれていた』(河出書房新社)をご紹介します。

婚外子として生まれた主人公冬子は、自分の存在意義を自問する子供時代を過ごします。その後、誰かの生き甲斐、誰かを生き甲斐にする人生を避け、自立。子供の本専門店を経営します。母に介護が必要となった時、彼女が選んだのは在宅介護でした。介護は命に素手で触れる事。美談では語れないけれど、母を想う愛情に溢れた時間が描かれています。

年を重ね親を看取るという重いテーマですが、「自分が納得できるように生きていこう」という主人公の凛とした生き方に、力強さと人生のエールを感じます。絵本の引用もあり、その絵本を開いてみるのもおすすめです。
(桜ヶ丘分館 春日井)

中西 進

(なかにし すずむ 1929年東京都生まれ)

国文学者。文学博士。日本学士院賞、読売文学賞、大佛次郎賞、和辻哲郎文化賞、菊池寛賞ほか受賞多数。2013年文化勲章受章。著書に『ユートピア幻想』(大修館書店)『日本人の忘れもの』(ウェッジ)他多数。

万葉集を長年研究し著書も多い中西氏は、新元号「令和」の考案者と報道され話題になりました。

その著書を読むと、万葉集に対する深い敬愛の情が感じられます。それを次世代に受け継ごうとしたのが、『中西進の万葉みらい塾』(朝日新聞社)です。

日本各地の小・中学校で出前授業を行い、そのうち10校分の内容を収録しました。万葉集の和歌を全員で暗唱し、クイズ形式の設問をみんなで考えたり、話し合ったりしています。

例えば「春は萌え 夏は緑に ^{くれない} 紅の ○○○に見ゆる 秋の山かも」。この○○○に入る言葉(ひらがな3文字)は何でしょう?秋の山と春・夏の山の色の違いや、秋の木の葉の色を想像してもらい、山のどんな様子が美しく見えるかを児童に問うと、様々な意見が出ます。この答えまで導く様はお見事です。万葉の時代に生きた人々の気持ちに親しみを持てる、生き生きとした授業に、大人も思わず引き込まれてしまうのではないのでしょうか。
(本館 長谷川)

あたらしく入った本

分類	書名	著者名	出版者名
情報・読書			
019.9/ア/	行く先はいつも名著が教えてくれる 困難や挫折との向き合い方、働くことの意味、人間関係に悩んだとき、老いとの上手な付き合い方…。NHK「100分 de 名著」のプロデューサーが、繰り返し読んできた名著を紹介しながら問い直す読書・人生論。	秋満吉彦／著	日本実業出版社
028/ト/	読破できない難解な本がわかる本 「ソクラテスの弁明」「論語」「幸福論」「国富論」「武士道」…。古今東西の「名著」のうち、哲学から心理学、経済学まで選りすぐった 60 冊のエッセンスを、イラストとともにわかりやすく解説する。	富増章成／著	ダイヤモンド社
心理・宗教			
141.6/ト/	図解あがらずに自信をもって話せるようになる本 1 日 5 分で、楽しく話せるようになる! あがり症克服への取り組み方を説明し、人前であがらないためのトレーニング法を図解する。スピーチの事前準備・本番当日に気をつけたいことも紹介。	鳥谷朝代／著	日東書院本社
175.5/フ/	鳥居大図鑑 北海道から沖縄、ハワイまで、56 の神社の特徴的な鳥居を取り上げ、多種多様な鳥居のカタチと鳥居のある風景を写真で紹介し、鳥居の細部の意匠をイラストで解説する。鳥居の基礎知識、形式と系統なども収録。	藤本頼生／編著	グラフィック社
歴史・伝記			
210.0/ナ/	災害と生きる日本人 地震、噴火、津波、人災、その極みである戦争。国文学者・中西進と歴史学者・磯田道史が日本の歴史を振り返りながら、万葉集に遺されたメッセージや先人たちの知恵から、現代の日本人とその目指す場所を縦横無尽に語りつくす。	中西進／著	潮出版社
288.4/シ/	昭和天皇 上・下 戦前は「立憲君主」、戦後は「象徴天皇」として一貫した行動をとり続けた昭和天皇。その足跡を貴重な資料をもとに丹念に辿り、「昭和」を問い直す。上は、誕生から、ヨーロッパ外遊、終戦、地方行幸までを詳述する。	保阪正康／著	朝日新聞出版
289.1/ア/	私の先祖明智光秀 本能寺の変は、天皇と国を護る“正義の闘い”だった-。よき家庭人であり、連歌・茶道に精通した文化人でもあった明智光秀の実像に、直系の末裔が迫る。歴史学者・本郷和人との対談も収録。	細川珠生／著	宝島社
社会			
304/ア/	欲望の世界を超えて 今、世界ではナチズムの復活が危惧されていて、これは西欧の行き詰まりを如実に表している。この行き詰まりを打開する可能性を日本が秘めていることを、トーマス・マンの「魔の山」と夏目漱石の「草枕」を手がかりに追究する。	赤堀芳和／著	講談社エディトリアル
332.1/ハ/	経済の流行語・論点でたどる平成史 バブル崩壊、構造改革と規制緩和、損失補てん、格差社会、日本版ビッグバン、就職氷河期、アベノミクス…。経済の新語・流行語から平成の時代を眺め、そこから得たもので、経済の先行きを展望する。	浜野崇好／著	草思社
367.2/ジ/	私がオバさんになったよ 人生、折り返してからの方が楽しいってよ! ジェーン・スーと光浦靖子、山内マリコ、酒井順子、能町みね子ら、わが道を歩く 8 人が、「いま」を語り尽くす。	ジェーン・スー／著	幻冬舎
自然科学・医学			
440.4/ホ/	ビッグ・クエスチョン 「宇宙の始まりとは?」「人類は地球に住み続けるべきか?」「AI は人間を超えるか?」など、誰も解き明かしていない 10 の究極の問い(ビッグ・クエスチョン)に、ホーキング博士が挑む。	スティーヴン・ホーキング／著	NHK 出版
498.3/ナ/	医師が教えるゼロポジ座り 整形外科医がおすすめる体に負担がかからない座り方“ゼロポジ座り”で、痛みや疲れのない体を手に入れよう。股関節の角度を 90 度よりもやや広い 110 度程度に開く座り方や、座り時間が長く続いたときのストレッチを紹介。	中村格子／著	講談社

技術・家政 産業

- 518.8/チ/ **超入門!ニッポンのまちのしくみ** 福川裕一／監修 淡交社
 町にはさまざまな法のルールによって「必然的にそうなった」建物や場所がある。「町を形作る理由・しくみ」にスポットをあて、Q&A形式で、どのようなルールやからくりがそこに存在しているかをわかりやすく解説する。
- 589.2/ス/ **捨てられない服** 石田純子／監修 主婦の友社
 思い切って買った高級品、着ごちのいい一着、思い出がある服…。「捨てられない服」をしまい込まずに、流行とのずれをうまく調整して服の魅力を生かす復活コーディネートのコツを紹介します。
- 596.0/ヒ/ **忘れない味** 平松洋子／編著 講談社
 食べることは生きること。林芙美子「風琴と魚の町」、南伸坊「うな重はコマル」、山田太一「食べることの羞恥」など、食べ物・飲み物をテーマとした小説、エッセイ、詩歌、マンガなど、全 27 篇を収録する。
- 627/ア/ **草花・鉢花・観葉植物を枯らさない「コツ」!** 天野麻里絵／著 講談社
 植物を枯らす主な原因は、水やり、肥料やり、日照不足、病害虫の 4 つ。その対策をはじめ、置き場所や季節ごとのコツ、上手に育てて花を咲かせるポイントなどを、ガーデナーが経験を生かし Q&A 形式で解説する。

芸術・スポーツ

- 728.0/ヤ/ **拓本入門** 藪田夏秋／著 淡交社
 基本的な拓本の技術を伝える入門書。葉っぱや瓦など身近なものの採拓の仕方、野外で石碑などを採拓する方法、裏打の方法を解説。拓本の予備知識も掲載。
- 783.7/オ/ **大谷翔平二刀流の軌跡** ジェイ・パリス／著 辰巳出版
 二刀流のスーパールーキー、大谷翔平。アメリカの一流記者が徹底取材で、メジャーリーグ挑戦 1 年目の努力と栄光を描く。ほか、大谷がどのような環境で育ち、どんな過程を経て、類まれな選手となっていたのかも記す。

日本文学—文学論・作家論

- 910.2/ナ/ **すごい言い訳!** 中川越／著 新潮社
 浮気を疑われている、生活費が底をついた、原稿が書けない…。人生最大のピンチを筆一本で乗り切った、文豪たちの奇想天外、痛快無比、空前絶後のすごい言い訳を紹介。
- 910.2/モ/ **もの書く人のかたわらには、いつも猫がいた** 角田光代／著 河出書房新社
 作家はなにゆえ猫を愛す? NHK「ネコメンタリー 猫も、杓子も。」を書籍化。角田光代、吉田修一、養老孟司ら人気作家 6 人が“個性あふれる愛猫との日常”を語る。125 点の写真、番組書き下ろし作品も収録。

日本文学—小説

- 913.6/アサ/ **死にがいを求めて生きているの** 朝井リョウ／著 中央公論新社
 植物状態のまま眠る青年と見守る友人。美しい繋がりに見えるふたりの“歪な真実”とは? 平坦で争いのない「平成」の日常を、朝井リョウが現代の闇と祈りを込めて描く。
- 913.6/イサ/ **シーソーモンスター** 伊坂幸太郎／著 中央公論新社
 バブルに浮かれる昭和の日本。一見、どこにでもある平凡な家庭の北山家だったが、ある日、嫁が姑の過去に大きな疑念を抱くようになり…。表題作ほか全 2 篇を収録。
- 913.6/オオ/ **渦 妹背山婦女庭訓魂結び** 大島真寿美／著 文藝春秋
 江戸時代、芝居小屋が立ち並ぶ大坂道頓堀。虚実の渦を作り出した、もう一人の近松がいた…。浄瑠璃作者・近松半二の生涯を描いた、著者初の時代小説。
- 913.6/キタ/4 **チンギス紀 4** 北方謙三／著 集英社
 トクタア率いる強大なメルキト族とも敵対することになったテムジン、ジャムカとともにケレイト王国の先鋒となり、メルキト族 1 万 5 千騎との一大決戦に臨むことになるのだが。
- 913.6/キリ/ **とめどなく囁く** 桐野夏生／著 幻冬舎
 相模湾を望む超高級分譲地で、資産家の夫と暮らす早樹。前妻を突然の病気で、前夫を海難事故で亡くしたふたりの再婚生活。そんなある日、もう縁遠くなったはずの、前夫の母親から電話が…。

913.6/シノ/	肖像彫刻家 芸術の道を諦め、八ヶ岳山麓で銅像職人として再出発した正道。しかし彼の作品には、文字通り魂が宿ってしまうのだった。周囲の思惑そっちのけで、銅像たちが語り始めたホンネとは…。	篠田節子／著	新潮社
913.6/タカ/	雨にも負けず 電子宅配便を扱う会社の社長からスカウトされた北野。だが会社の経営は困難を極めていて…。Google に勝利したイーパーセル株式会社の社長・北野譲治の手腕を描く。	高杉良／著	KADOKAWA
913.6/ドウ/	帰還 RETURN 東日新聞四日市支局長の水死体が発見され、警察は事故死と判断した。新人時代に同じ支局だった同期 3 人が、真相究明に乗り出すが…。長編ミステリ。	堂場瞬一／著	文藝春秋
913.6/ナカ/	もういちどベートーヴェン ピアニストになる夢を諦め法曹界入りした天生高春は、司法試験トップ合格の岬洋介と検察庁の実務研修を受けていた。動かぬ証拠がありながら、夫の殺害を否認する妻の取り調べに立ち会い…。「さよならドビュッシー」シリーズ。	中山七里／著	宝島社
913.6/ハタ/	ポルシェ太郎 35 歳。起業した太郎は年収同等のポルシェを購入。だが自慢の愛車で得体の知れないものを運ばされるはめに。向かうのは欲望か、死か？	羽田圭介／著	河出書房新社
913.6/ムラ/	飛族 朝鮮との国境近くの島で、老女が 2 人だけで暮らしている。ウメ子の母親で 92 歳のイオと、その海女友達で 88 歳のソメ子だ。彼女たちの厳しい海辺暮らしと、シンプルに生きようとする姿を描く。	村田喜代子／著	文藝春秋
913.6/ユズ/	マジカルグランマ 75 歳を目前に再デビューした元女優の正子。しかし、夫の死により仮面夫婦であることがバレてしまい、さらに夫には多額の借金が…。正子の姿を痛快に描く老境エンターテインメント。	柚木麻子／著	朝日新聞出版

本館 1 階 展 示 の ご 案 内

■開催中 5/15（水）まで■

元号を知ろう展

平成から令和へと元号が変わります。この機会に、元号の歴史をひもといってみましょう。



■5/17（金）～5/30（木）■

「6月は環境月間

身近にある里山と貴重な植物」展

6月は環境月間です。可児市内の里山で活動する団体や、希少な植物を紹介します。身近な自然環境に目を向けてみましょう。

貸出カードの登録内容を確認します

図書館の貸出カードの有効期限は**3年**です。有効期限が近づいた方にはカウンターでお声かけし、住所・電話番号等の確認を行います。

登録内容の確認のため、住所の証明できるものをご提示ください。ご本人がご来館ください。高校生以下の方は、保護者の方の証明でも可能です。

有効期限が切れても、貸出・予約等はできますが、ホームページ上での貸出更新ができません。また、期限から3年を経過すると、カードは除籍になりますのでご注意ください。

開館時間 【本館】平日 10:00～19:00、
土日祝 10:00～17:00
※5月1日（水）～5日（日）は17:00までです。
【分館】全日 9:00～17:00

休館日 毎週月曜日、毎月最終金曜日
5月 6,13,20,27,31日
※帷子分館臨時休館 5月19日（日）
帷子地区センターまつりのため

スマート
フォン用
サイト



「図書館だより」2019年5月号

発行：可児市立図書館 電話 (0574) 62-5120

資料検索・予約は <http://www.kani-lib.jp/> をどうぞご利用ください。